

題名 広島派遣で学んだこと

鹿沼市立加蘇中学校 (氏名) 荒井 陸桜



私は、広島派遣事業を通して、戦争の悲惨さについて知ることができました。8月6日、たった1発の原子爆弾により十数万もの人々の命が奪われました。大切な人や、あたりまえの日常が一瞬にしてなくなってしまったのです。だからこそ、今ある日常があたりまえではないことをあらためて痛感することができました。

また、今年で被爆者平均年齢が86歳を超え、次世代へ継承するのが難しくなってきています。だからこそ被爆体験者から聞いた話や、自分の考えを、現地におとずれた自分だからこそ感じるものがあると思うので、身近な人に伝えていきたいと思いました。3日間ありがとうございました。